

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年6月23日 (2011.6.23)

【公表番号】特表2010-526813(P2010-526813A)

【公表日】平成22年8月5日 (2010.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2010-031

【出願番号】特願2010-507482(P2010-507482)

【国際特許分類】

C 0 7 C 311/20 (2006.01)

C 0 7 D 295/22 (2006.01)

A 6 1 K 31/4545 (2006.01)

C 0 7 D 211/96 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/55 (2006.01)

C 0 7 D 243/08 (2006.01)

A 6 1 K 31/5513 (2006.01)

A 6 1 K 31/136 (2006.01)

A 6 1 K 31/135 (2006.01)

C 0 7 D 225/02 (2006.01)

A 6 1 K 31/395 (2006.01)

C 0 7 D 491/113 (2006.01)

C 0 7 D 215/58 (2006.01)

A 6 1 K 31/4709 (2006.01)

C 0 7 D 217/08 (2006.01)

A 6 1 K 31/4725 (2006.01)

C 0 7 D 267/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/553 (2006.01)

C 0 7 D 471/08 (2006.01)

C 0 7 D 273/01 (2006.01)

C 0 7 D 487/08 (2006.01)

A 6 1 K 31/4985 (2006.01)

C 0 7 D 209/02 (2006.01)

A 6 1 K 31/403 (2006.01)

C 0 7 D 221/20 (2006.01)

A 6 1 K 31/438 (2006.01)

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

A 6 1 K 31/16 (2006.01)

C 0 7 D 307/52 (2006.01)

A 6 1 K 31/341 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

C 0 7 D 405/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 311/20 C S P

C 0 7 D 295/22 Z

A 6 1 K 31/4545

C 0 7 D 211/96

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 31/55

C 0 7 D 243/08 5 0 8
 A 6 1 K 31/5513
 A 6 1 K 31/136
 A 6 1 K 31/135
 C 0 7 D 225/02
 A 6 1 K 31/395
 C 0 7 D 491/113
 C 0 7 D 215/58
 A 6 1 K 31/4709
 C 0 7 D 217/08
 A 6 1 K 31/4725
 C 0 7 D 267/10
 A 6 1 K 31/553
 C 0 7 D 471/08
 C 0 7 D 273/01
 C 0 7 D 487/08
 A 6 1 K 31/4985
 C 0 7 D 209/02
 A 6 1 K 31/403
 C 0 7 D 221/20
 A 6 1 K 31/438
 C 0 7 D 471/04 1 0 4 Z
 A 6 1 K 31/437
 A 6 1 K 31/16
 C 0 7 D 307/52
 A 6 1 K 31/341
 A 6 1 P 35/04
 C 0 7 D 405/04

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月28日(2011.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

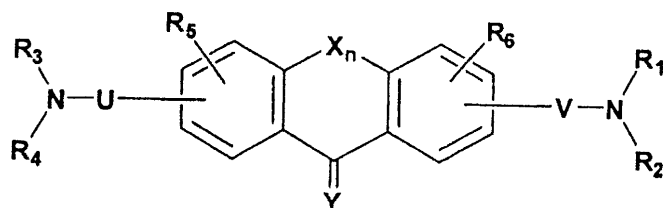
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式Iの構造を有する化合物、



式I

ここで、 $n = 0 \sim 2$ であり、 $n = 1$ の場合、 X は、 CH_2 、 O 、 NR_A 、 CO 、及び $\text{C} = \text{NOR}_A$ から選択され、 $n = 2$ の場合、 $X = \text{CH}_2$ であり、

Y は、O、S、NOR_A、又はNR_Aであり、

ここで、R_A は、H、アルキル、ヘテロアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、-C(=O)R_B、-C(=O)OR_B、-C(=O)NR_BR_C、-C(=NR_B)R_C、-NR_BR_C、ヘテロシクロアルキル、アリール、多環芳香族、ヘテロアリール、アリールアルキル、及びアルキルアリールから選択され、

R_B 及び R_C は、それぞれ独立して、H、アルキル、又はヘテロアルキルであり、

U 及び V は、それぞれ独立して、C=O 及び O=S=O から選択され、ここで、U が C=O の場合、V は C=O ではなく、

R₁、R₂、R₃、及び R₄ は、それぞれ独立して、H、アルキル、ヘテロアルキル、シクロアルキル、アリールシクロアルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアリール、及びヘテロシクロアルキルから選択され、NR₁R₂ 及び NR₃R₄ の各々は、独立して、結合してヘテロシクロアルキルを形成することができ、

R₅ 及び R₆ は、それぞれ独立して、H、OH、SH、アルコキシ、チオアルコキシ、アルキル、ハロゲン、CN、CF₃、NO₂、COOR_D、CONR_DR_E、NR_DR_E、NR_DCOR_E、NR_DSO₂R_E、及び NR_FCONR_DR_E から選択され、

ここで、R_D、R_E、及び R_F は、独立して、H、アルキル、ヘテロアルキル、アリール、アリールアルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリールアルキル、シクロアルキル、又はヘテロシクロアルキルであり、

X が O の場合、Y は O であり、U 及び V は、双方とも O=S=O であり、そして NR₁R₂ 及び NR₃R₄ は同一ではなく、ここで、R₁ 及び R₃ は、それぞれ独立して、H 及び低級アルキルから選択され、R₂ 及び R₄ は、それぞれ独立して、低級アルコキシ（低級アルキル）、ジ（低級）アルキルアミノ（低級）アルキル、ハロベンジル、モルホリノ（低級）アルキルから選択され、又は、NR₁R₂ 及び NR₃R₄ は、独立して、ペペリジノ、モルホリノ、ピペラジノ、N-フェニルピペラジノ、エチルアミノ、又は置換グリシンであり、

ここで、X が (CH₂)₂ の場合、Y は O 又は NOH であり、U 及び V は、それぞれ O=S=O であり、そして R₁、R₂、R₃、及び R₄ は、いずれもメチルではなく、

ここで、n = 0 の場合、Y は O 又は NOH であり、U 及び V は、それぞれ O=S=O であり、そして NR₁R₂ 及び NR₃R₄ は同一ではなく、R₁、R₂、R₃、及び R₄ は、それぞれ独立して、C₁ ~ C₅ アルキル、C₁₀ アルキル、C₁₆ アルキル、C₁₇ アルキル、フェニル、ベンジル、ナフタレニル、ペペリジノ、ピリジニル、ピラゾリル、ベンズイミダゾリル、トリアゾリルから選択され、又は、NR₁R₂ 及び NR₃R₄ は、独立して、ペペリジノ、モルホリノ、又はピペラジノであり、

ここで、X が CO の場合、Y は O であり、U 及び V は、それぞれ O=S=O であり、そして NR₁R₂ 及び NR₃R₄ は同一ではなく、R₁、R₂、R₃、及び R₄ は、それぞれ独立して、メチル、エチル、ヒドロキシ-C₁ ~ C₃-アルキル、SH、RO、COOH、SO、NH₂、及びフェニルから選択され、又は、非同一の NR₁R₂ 及び NR₃R₄ の一方又は双方は、非置換ピペリジノ、N-メチルピペラジノ、又は N-メチルホモピペラジノであり、

ここで、X が、C=O 又は C=NOH の場合、Y は O 又は NOH であり、U 及び V は、それぞれ O=S=O であり、R₁ 又は R₂ の一方及び R₃ 又は R₄ の一方はフェニルであり、そして R₁ 又は R₂ の他方及び R₃ 又は R₄ の他方は、H 又はアルキルではなく、

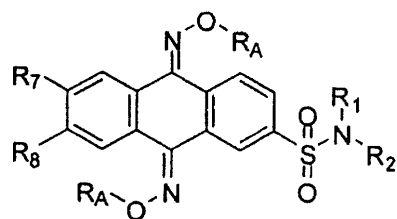
並びに、これらの全ての薬学的に許容される塩、エステル、アミド、立体異性体、幾何異性体、溶媒和物、又はプロドラッグを含む、化合物。

【請求項 2】

U 及び V がそれぞれ O=S=O である請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

式 III の構造を有し、



式 I I I

ここで、 R_7 及び R_8 は、 H 及び $SO_2NR_3R_4$ から独立して選択され、 R_7 及び R_8 の一方は水素であり、他の置換基は請求項 1 に規定する意味を有する、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

R_1 、 R_2 、 R_3 、及び R_4 が、それぞれ独立して、 H 、アルキル、シクロアルキル、アルケニル、又はアルキニルから選択される請求項 3 に記載の化合物。

【請求項 5】

R_A が水素であり、 R_1 、 R_2 、 R_3 、及び R_4 が、それぞれ独立して、 H 、アルキル、シクロアルキル、アルケニル、又はアルキニルから選択される請求項 3 に記載の化合物。

【請求項 6】

NR_1R_2 及び NR_3R_4 が、独立して、環中に 1 つの窒素を含む 6 員 ~ 15 員のヘテロシクロアルキルである請求項 3 に記載の化合物。